

# グラントワ カンタート 2021

ことばあつめ

うたあつめ

リアル合唱とリモート合唱のハイブリッド合唱会始め!



2021年 **1/8** [金] **9** [土] **10** [日]

まなぶ

つなぐ

【オンライン  
セミナー】

【フレンドシップ  
コーラス  
コンサート】

ことばあつめ うたあつめ  
作曲家・声楽家・指揮者の  
視点から

日本、韓国、中国の合唱団が  
歌いあい、聞きあう  
交流コンサート

島根県芸術文化センター「グラントワ」

<http://www.grandtoit.jp/>

## ごあいさつ

---



島根県芸術文化センター グラントワ  
センター長 澄川 喜一

本日は、「グラントワ・カンタート2021」にご参加いただき、誠にありがとうございます。

「グラントワ」は、感動や安らぎをもたらす美術館と刺激的で素晴らしい音響の劇場が一体となった、日本有数の文化施設と自負しております。感性を育て磨く場であると共に、ジャンルや国境を越えて文化芸術を受信する場であり、鳥根の文化芸術を世界に発信する場です。

「グラントワ・カンタート」は、日本を代表する合唱指揮者で、グラントワ「いわみ芸術劇場」の芸術監督でもあります栗山文昭氏が、「母語をより美しく合唱表現するために、ともに考え、ともに歌う場を創造しよう」、「合唱を通じて相互理解を深め、平和な世界を築こう」と企画されました。グラントワで、この意義深い合唱イベントを2年ぶりに開催できることを大変喜ばしく、誇りに思います。

今回は、コロナ禍により、全国各地、そして国外からグラントワに集合することはできませんが、オンラインを取り入れ、新しい形での開催としました。

合唱界の第一線で活躍する作曲家・声楽家・指揮者の先生方によるセミナーをオンラインで配信します。コンサートは、グラントワのステージでの生出演と動画での出演があり、グラントワでも、インターネット上でも鑑賞が可能です。動画出演は新しい試みでしたが、北海道から沖縄まで多くの合唱団、さらに韓国、中国からもご出演いただけることとなりました。また日本を代表するプロの合唱団の一つ、東京混声合唱団の皆様も特別出演し華を添えてくださいます。

2021年の「グラントワ・カンタート」は、集まることはできなくても、世界中からご参加いただけるようになりました。ともに歌う場が広く開かれ、平和に一層貢献できることを願います。

最後に、当事業の企画や作曲にご協力くださいました寺嶋陸也氏、信長貴富氏、藤井宏樹氏、青山恵子氏、勝部俊行氏、鳥根県合唱連盟をはじめ、益田市、地元の合唱団体など、ご支援いただいた関係の皆様から感謝申し上げます。

---

## 「ことばあつめ うたあつめ」に寄せて

---



グラントワ・カンタート総合プロデューサー  
いわみ芸術劇場 芸術監督 **栗山文昭**

ことばとうたは切り離せない。ことばもうたもひとが生まれる前から在り、亡くなったあとにも続きます。ことばを使い始めた赤ん坊は歌っているよう。亡くなったひとは生者の意識の中でデュエットを繰り返す。時にはことば以前のようにだけ、それだってことば。わたしたちの脳奥にはことばとうたの歴史が埋っています。それをひとびとが集まり声に出せばいよいよ合唱。2021年新春、ことばとうたを集め新しい時代に歌う「グラントワ・カンタート」の始まりです。

昨年は松江での「しまねカンタート」ならび、グラントワでの「アフターコンサート」が鳥根県合唱連盟をはじめ、多くの方々のお力により、意義深く成功裡に行われました。その後、2月に入って広がりはじめた新型コロナウイルスの猛威のなかで、人の集まるイベントがほとんど中止に追い込まれました。当然、「グラントワ・カンタート」の開催も危ぶまれました。

ことばとうたは、不要不急なものではない。音楽は生きるために欠かす事はできない。コロナ禍の間、NHKのドラマ、作曲家古関裕而の生涯を描いた「エール」からの数々の歌は、多くの人に生きる力を与えてくれた。

こうした困難な状況の中から、私たちの「グラントワ・カンタート」は、新しい顔を見せて立ち上がりました。「まなぶ」はオンラインならではの充実した、しかもどなたが参加されても楽しいセミナーに。「つなぐ」は、全国的に珍しいリアルとリモートによるハイブリッド(混合型)での合唱祭に。それは日本だけでなく、中国、韓国も「つな」ぎます。音楽はいま、したたかに生きようとしています。音楽に不要不急ということばはそぐいません。人生はことばとうたが紡いでくれるものかもしれませんね。あらためて、ご尽力くださったみなさまにお礼を申し上げます。ありがとうございました。



1月8日(金)・9日(土)

オンラインセミナー

## ① 1月8日(金) 19:00 ~ 20:30

パネリスト：信長貴富(作曲家)・青山恵子(声楽家)

「いい声はひとつじゃない!? ～楽曲が求める声の多様性～」

伝統音楽からポップスに至るまでさまざまなスタイルを展開する作曲家・信長貴富とともに、声楽家・青山恵子が多様なテクニックを提案しながら表現の可能性を探ります。

### 使用音源

「さんさ踊唄」(女声合唱による「東北地方の三つの盆唄」より)

岩手県民謡／編曲：信長貴富／合唱：女声合唱団青い鳥

指揮：栗山文昭／ピアノ：須永真美／打楽器：多田恵子、大嶽實穂

「書物の私生児」(混声合唱によるうたの劇場「不完全な死体」より)

作詩：寺山修司／作曲：信長貴富／合唱：東京室内歌劇場

三味線：本條秀慈郎／ピアノ：朴鈴令

「永遠におだやかに」(女声合唱による4つのポップス「栗鼠も、きっと」より)

短歌：栗原寛／作曲：信長貴富／合唱：女声合唱団フィオーレ

指揮：石橋久和／ピアノ：平林知子

「ジグザグな屋根の下で」

作詩：やなせたかし／作曲：信長貴富

合唱：グラントワ・カンタート 2019出演者による合同／指揮：信長貴富／ピアノ：寺嶋陸也

## ② 1月9日(土) 11:00 ~ 12:30

パネリスト：菅野正美(福島県合唱連盟理事長)・勝部俊行(島根県合唱連盟理事長)

「今こそコーラスを！」

島根と福島は合唱音楽をどう受け入れ、発展させたのか。そして現在<sup>いま</sup>は？未来は？  
両県のこれまでに培われてきたものを核に、隔離を余儀なくされた状況下での合唱音楽のこれからについて探ります。

### 使用音源

1 混声合唱曲「みぞれ」

作詞：伊藤民枝 作曲：野田暉行

2 「おべたはなし」(女声合唱・バス独唱と箏のためのファンタジー)

作・構成・作曲：よねやま みちお

3 「もし鳥だったなら」(混声合唱とピアノのための「肖像」より)

作詩：立原道造 作曲：尾形敏幸

4 「水ヲ下サイ」(「原爆小景」より)

作詩：原民喜 作曲：林光

5 男声合唱とピアノのための「ゆうやけの歌」

作詩：川崎洋 作曲：湯山昭

6 「ゆめ」(こどものための合唱組曲「オデコのこいつ」より)

作詞：蓬萊泰三 作曲：三善晃



1, 2 島根県立松江北高等学校合唱部、3 コール PRIME、4 福島県立会津農林高等学校合唱団、  
5 福島県立会津高等学校合唱団、6 福島県立安積女子高等学校合唱団

### ③ 1月9日(土) 15:00～16:30

パネリスト：寺嶋陸也(作曲家)・藤井宏樹(合唱指揮者)

#### 「心に響く言葉と物語・・・合唱劇の現在」

合唱の魅力的な可能性のひとつに、シアターピース、合唱劇、合唱オペラなどと呼ばれる合唱が表現主体となる舞台作品があります。北原白秋と3人の妻の物語を紡ぐ合唱劇「トンカ・ジョン」(北原白秋・詩、しままなぶ・台本、寺嶋陸也・作曲)を中心に、詩と童謡、言葉と歌、合唱の演出について探ります。

#### 使用音源

- ①女声合唱のためのシアター・ピース「やっこらさのさ、トンカ・ジョン」～北原白秋と三人の妻～  
詩：北原白秋／脚本・演出：しままなぶ／曲・ピアノ：寺嶋陸也  
指揮：藤井宏樹／演奏：はるか／照明：林高士
- ②「賢治と嘉内 銀河鉄道の二人」より 銀河ステーション  
脚本・演出：しままなぶ／作曲・ピアノ：寺嶋陸也  
演奏：樹の会ユースクワイア～奏～／指揮：藤井宏樹  
クラリネット：草刈麻紀／照明：大鷲良一
- ③合唱劇「かなしみはちからに、」～宮沢賢治 未来への手紙～  
詩：宮沢賢治／曲・ピアノ：寺嶋陸也／演出：しままなぶ／照明：大鷲良一  
演奏：樹の会ユースクワイア～奏～／指揮：藤井宏樹／クラリネット：草刈麻紀

### ④ 1月9日(土) 18:30～20:00

パネリスト：栗山文昭(合唱指揮者)・坂元勇仁(レコーディング・ディレクター)

#### 「栗山文昭のコンクール ～島根から挑んだ東京、そしてヨーロッパ」

島根大学在学中、松江女声合唱団を指揮して初めて挑んだ合唱コンクール。栗山文昭はそこでいったい何を見たのか？東京で、全国で、そしてヨーロッパで前人未踏の活躍をした栗山文昭が今、思いを込めて語る「コンクールとは何か」。初めて語られる栗山文昭の白眉の《コンクール論》です。

#### 使用音源

- 1 嵐見鳥 「五つの童画」より／高田敏子詩・三善見曲
- 2 Tristis est anima mea / F. Poulenc 曲
- 3 Le chant de la nuit ode a F. Chopin, op.120 / F. Nietzsche 詩・F. Schmitt 曲
- 4 O magnum mysterium / W. Byrd 曲
- 5 しるべせよ 「式子内親王の七つの歌」より／西村朗曲
- 6 合唱のためのコンポジション第10番「オンゴロ・オーニ」よりⅢ／間宮芳生曲
- 7 「をとこ・をんな」／吉原幸子詩・新実徳英曲
- 8 「ア・カペラのための組曲」よりⅢ／木下牧子曲
- 9 「道成寺縁起」より変化／鈴木輝昭曲
- 10 交響詩「海」／宗左近詩・三善見曲

1, 2 合唱団 O.M.P.、3 千葉大学合唱団、4 宇都宮ジンガメルアカデミー、5, 10 合唱団 O.M.P.、  
6 宇都宮大学混声合唱団、7 合唱団るふらん、8 女声合唱団青い鳥、9 コーロ・カロス  
1, 3, 10 田中瑠子(ピアノ)、6, 10 浅井道子(ピアノ) 7, 西潟昭子(三弦)、溝入敬三(コントラバス)



1月10日(日)

フレンドシップコーラスコンサート

(動画) 動画で出演

(生) ステージで生出演

### 第一部

- 1 (生) グラントワ・ユース・コール
- 2 (動画) あんさんぶる めい
- 3 (動画) 宇都宮合唱倶楽部
- 4 (動画) 埼玉県立松山女子高等学校音楽部
- 5 (生) 合唱団なお
- 6 (動画) 飛夢合唱団 (中国・寧波市)

### 休憩

### 第二部

- 7 (生) 島根県立大社高等学校合唱部
- 8 (動画) ともシン合唱団
- 9 (動画) 女声合唱団 青い鳥
- 10 (動画) 島根県立浜田高等学校合唱部
- 11 (動画) はるか
- 12 (動画) 混声合唱団「樹」/時計台交流合唱団
- 13 (動画) 山口市立平川小学校合唱団

### 休憩

### 第三部

- 14 (生) ヴォーカルアンサンブル レザミデュソン
- 15 (動画) 沖縄・名護ジュニアコーラス
- 16 (動画) 女声合唱団 彩
- 17 (動画) いわみ合唱塾ティーンズ・プロジェクト NEXT CHOIR
- 18 (動画) 樹の会ユースクワイア～奏～
- 19 (動画) 栃木県立宇都宮中央女子高等学校合唱部
- 20 (動画) ソウル・モテト・ユース・クワイア (韓国・ソウル)
- 21 (生) 島根県立松江北高等学校合唱部

### 休憩

### 第四部

- 22 (生) グラントワ合唱団
- 23 (動画) Mint Flavours (ミント・フレイバース)
- 24 (動画) 鶴岡土曜会混声合唱団
- 25 (動画) 松江プラバ少年少女合唱隊&Pure Blueberry
- 26 (動画) Youth Choir Aldebaran
- 27 (生) 島根県立益田高等学校合唱部
- 28 (動画) 東京混声合唱団
- 29 (動画) 栗友会合唱団

グラントワ・カンタート 2021 委嘱・初演

## 「君の川柳」

作詞：詠み人シラーズ 作曲：信長貴富

歌詞は裏表紙の裏に掲載しております。

### 特別出演 東京混声合唱団



1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演を行っている。

レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品までと幅広く、各地の合唱団や青少年との合同演奏、指導者派遣、ワークショップ・解説付きコンサートも精力的に開催している。

文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。

## 海外ゲスト

### ソウル・モテト・ユース・クワイア(SMYC)/ 韓国

2014年にソウルでモテト音楽財団を設立したソウル・モテト・クワイアは、今年で30周年を迎える韓国を代表する民間のプロ合唱団です。2014年に音楽財団を設立し、ソウル・モテト・ユース・アカデミーの下にソウル・モテト・ユース・クワイア(SMYC)を設立し、音楽教育や演奏活動を通じて、次世代をリードする知性を備えた才能ある若者の育成を目指しています。ソウル・モテト・ユース・クワイアには、小学生から大学生まで35人のメンバーがいます。

毎年、定期演奏会、社会奉仕公演、招待公演、テレビ出演のほか、青少年とのさまざまな演奏活動を行っています。ソウル・モテト・ユース・クワイアは世界中の若者と共に、人類の平和への希望を込めて歌うことを望んでいます。



### 飛夢合唱団(寧波市職業技術教育中心学校)/ 中国

「飛夢合唱団」は2005年に発足した高校生(男子)の合唱団です。「飛夢」の意味は「夢に羽を挿す」という願望を込めています。「ひとつのチーム、ひとつの声」をコンセプトに活動し、これまで浙江省中小學生合唱祭一等賞3回、中国職業高校「文明風采—芸術才能賞」3回、第13回中国合唱祭金メダル、第6回中国中小學生芸術展示活動の公演。また、2015年よりスペシャルコンサートも4回開催しています。歌唱界の有名人胡曉平氏、寧波市交響樂團や、華中師範大学 TAINKONG 合唱団などとの共演。指揮者の田曉宝、楊力、陳祥文教授らの指導に恵まれ、寧波で行われたドイツのドレスデン男声合唱共同コンサートに出演。2019年7月中国国家大劇院兒童合唱団と「京甬中小學生コンサート」を主催しました。







## セミナーパネリスト プロフィール

**寺嶋陸也** (てらしま・りくや)

●作曲家・ピアニスト

東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、97年東京都現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サテリ連続コンサート「伝統の変装」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタングルウッド音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。グラントワでの活動も開館以前からの「いわみ合唱塾」での新作の作曲などほぼ毎年、10年以上に及び、開館10周年の際には委嘱作のオペラ『ヒト・マル』を作曲、指揮した。オペラや室内楽、合唱曲など作品多数。「大陸・半島・島／寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「二月から十一月への愛のうた(栗山文昭の芸術2／寺嶋陸也作品集)」(VICS61092)「寺嶋陸也 plays 林光」(NARD5034)など、多くのCDがある。お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。



**藤井宏樹** (ふじい・ひろき)

●合唱指揮者

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を畑中良輔氏に、指揮を黒岩英臣氏に師事。現在、全12団体を有する《樹の会》、Ensemble PVDの音楽監督を務める。国内外の合唱コンクールにおいては1位、2位という高い評価を得て、海外に招聘される機会も多い。近年ではトロサ国際合唱コンクール、全日本合唱コンクール等の審査員や、合唱講習会の講師、現代作曲家への委嘱活動、Tokyo Cantat 等の企画も積極的に行っている。オーケストラとの共演も多く、東京交響楽団などとともに数多くの演奏を指揮し、好評を博している。合唱人集団「音楽樹」代表幹事。JCDA日本合唱指揮者協会会員。





## セミナーパネリスト プロフィール

**信長貴富** (のぶなが・たかとも)

●作曲家

1994年上智大学文学部教育学科卒業

1994・95・99年朝日作曲賞(合唱曲)

1998年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位

2000年現音作曲新人賞入選(室内楽曲)

2001年日本音楽コンクール作曲部門(室内楽曲)第2位

合唱作品のほかに、歌曲、室内楽、邦楽器のための作品など。「信長貴富歌曲集」「こどものための

ピアノ曲集スタートダッシュ」ほか出版多数。主な作品に「子どもたちの遺言～童声合唱と管弦楽のためのオラトリオ」、「バラッド」(室内楽曲)、「Fragments～特攻隊戦死者の手記による～」(歌曲・合唱曲)などがある。



**青山恵子** (あおやま・けいこ)

●声楽家

東京芸術大学及び大学院博士課程修了。1987年声楽では日本初の博士号を、テーマ「日本歌曲の実践的研究～伝統音楽との接点～」で取得。その後も洋楽と伝統音楽の歌唱法の融合を研究し、邦楽器伴奏の作品や、モノオペラなど様々なスタイルの作品に取り組んでいる。近年、「古事記」「奥の細道」「万葉集」や、小泉八雲の作品などでコンサートを積極的に催している。オペラでは東京室内歌劇場「浅茅ヶ宿」「星の王子さま」2008年新国立劇場「黒船」お松役に出演。2011年ニューヨークにおけるミュージック・フロム・ジャパン音楽祭に初の声楽家として招かれた。1975年四家文子主宰・波の会「第一回歌曲コンクール」第一位、1981年ミュージックペンクラブ「コンサートパフォーマンス賞」。東京室内歌劇場会員。波の会日本歌曲振興会名誉会員。日本歌曲協会会員。出雲市出身。



## セミナーパネリスト プロフィール

### 菅野正美 (かんの・まさみ)

#### ●合唱指揮者

国立音楽大学音楽学部教育音楽科卒業。

1981年～2016年、福島県立高校音楽教諭として安積女子高校(現、安積黎明高校)、福島女子高校(現、橘高校)、郡山高校等に勤務。この間各校合唱団を指導し、全日本合唱コンクール全国大会に23回出場し金賞19回(内文部大臣奨励賞11回)・銀賞4回受賞。NHK全国学校音楽コン

クール全国コンクールに各校通算15回出場、金賞・内閣総理大臣賞8回受賞。また、一般合唱団「L'Aube des Temps」を指揮し全国大会で金賞受賞。女声合唱団「すかがわ」・「トロア・リール」を指揮し、全日本おかあさんコーラス全国大会で「ひまわり賞」受賞。現在、全日本合唱連盟常務理事・福島県合唱連盟理事長、国立音楽大学福島県同調会会長。



### 勝部俊行 (かつべ・としゆき)

#### ●合唱指揮者

1971年、鳥根大学教育学部特設(音楽)課程卒業、翌1972年、同教育専攻科修了。声楽を、森山俊雄氏に師事。長年音楽教諭として鳥根県内の中学校・高等学校に勤務し、その間全日本合唱コンクール、NHK全国学校音楽コンクールの全国大会に数多く出場し優秀な成績を収めた。現在、鳥根県合唱連盟



理事長、「鳥根第九をうたう会」副会長並びに実行委員長、松江市コーラルソサエティ会長、NPO法人松江音楽協会常任理事、日本合唱指揮者協会会員。松江市民合唱団・プラバミューズコール・まつえコールブルー・山陰合同銀行混声合唱団指揮者。平成19年度鳥根県文化奨励賞、鳥根県教育委員会顕彰証書、山陰中央新報社地域開発賞第43回教育賞受賞。



## セミナーパネリスト プロフィール

**坂元勇仁** (さかもと・ゆうじ)

●レコーディング・ディレクター

学習院大学大学院博士前期課程修了。

ビクターエンタテインメント株式会社ディレクターを経て、有限会社ユージンプランニングを設立。主な制作作品として『原典による 近代唱歌集成』『アジアの音楽と文化』(ともにビクターエンタテインメント)などがある。ディレクターを担当した『漆原啓子 & 漆原朝子 無伴奏ヴァイオリン・デュオ』『漆原啓子 & ヤコブ・ロイシュナー モーツァルト:ピアノとヴァイオリンのための作品全集』(ともに日本アコースティックレコーズ)により文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞。著書に『明日も会えるのかな? 群青 3.11が結んだ絆の歌』(パナムジカ)、共著に『はじめてのインターンシップ仕事について考えはじめたあなたへ』(アルテスパブリッシング)がある。現在、大阪芸術大学客員教授、東京音楽大学特任講師、道の駅日光 公共施設 プランニング・プロデューサー。



《グラントワ・カンタート 2021 総合プロデューサー》

**栗山文昭** (くりやま・ふみあき)

●合唱指揮者

1942年鳥根県益田市に生まれる。鳥根大学教育学部特設音楽課程卒業。二期会合唱団、東京混声合唱団で研鑽を積み30歳で合唱指揮者として活動を始める。全日本合唱コンクールで30余の金賞、コンクール大賞を3回受賞。なお時間オーバー失格も3回。1992年6団体、93年に7団体を金賞に導き朝日新聞誌上にて「栗山現象」と評された。94年トロサ(スペイン)国際コンクールグランプリ、95年アレツォ(イタリア)にてヨーロッパ・グランプリ大会にてグランプリ受賞。94年、日本でのコンクール撤退後は手勢「栗友会」を率い、コーラス・マスター(オペラやオーケストラ付きの作品などの合唱を指導する)として、故岩城宏之、小澤征爾、山田和樹、クリスティアン・アルミンク、ズビン・メーター、パーヴォ・ヤルビなど多数の指揮者と共演を続けている。声楽を故森山俊雄、指揮法を田中信昭、高階正光に師事。これまで、中島健蔵奨励賞、下総院一賞などを受賞。東京芸術大学講師を経て、現在武蔵野音楽大学教授。鳥根県芸術文化センター「グラントワ」いわみ芸術劇場芸術監督。





1月10日(日)

『つなぐ』フレンドシップコーラスコンサート

出演団体

### 1 グラントワ・ユース・コール(島根・児童・17名)

生  
出  
演

指揮=伊藤里香 ピアノ=三浦裕子

●さんぽ

作詞=中川李枝子 作曲=久石譲 編曲=横山潤子

●翼をください

作詞=山上路夫 作曲=村井邦彦 編曲=横山潤子

私たちはここグラントワを拠点に活動している子どもの合唱団です。コロナ禍の中でメンバーが一気に減りましたが、スタッフが力を合わせて練習動画を作ったり、保護者さんからシールドの寄贈をいただいたりして、最近は新しいメンバーも加わり、少しにぎやかになりました。今年度初めてのステージ、頑張ります。

### 2 あんさんぶる めい(群馬・女声・13名)

動  
画

指揮=横山琢哉 ピアノ=江原葵

●ジグザグな屋根の下で

作詩=やなせたかし 作曲=信長貴富

かかあ天下と空っ風の上州から参りました。2000年1月に創立。命名めい。古くから「西の西陣 東の桐生」と言われ、織物とノコギリ屋根で有名な群馬県桐生市で活動しています。創立以来、音楽監督 栗山文昭氏、副指揮者 横山琢哉氏のもとで、合唱研鑽に努めてきました。2013年より、横山琢哉氏を正指揮者に迎え、明るく爽やかに、地域の皆様に親しまれるような文化活動をと願いつつ、日々練習に励んでいます。

### 3 宇都宮合唱倶楽部(栃木・混声・20名)

動  
画

ピアノ=久保亜未

●三世代のための二部合唱曲集「白いうた青いうた」から

ぼくという名のひとり 恐竜広場 南海譜

作詞=谷川 雁 作曲=新実徳英

私たちは、栗山文昭音楽監督のもと、栗友会の一員として、栃木県は宇都宮市で活動している一般の合唱団です。

混声の「宇都宮室内合唱団ジンガメル」、女声の「うつのみやレディシンガーズ晶」、男声の「宇都宮おとこコーラス粋狂座」の3団体が普段はそれぞれ演奏活動をしています。その集合体として、時々「宇都宮合唱倶楽部」の名前で演奏活動をしています。

今回はテレコーラスでの参加となりますが、どうぞよろしく願いいたします。



## 出演団体

### 4 埼玉県立松山女子高等学校音楽部 (埼玉・女声・111名)

動画

指揮＝吉田みどり

●Ave Maria

作曲＝GUSTAV HOLST

●無伴奏女声合唱による日本名歌集 ノスタルジアから 村の鍛冶屋

作詩・作曲＝不詳 編曲＝信長貴富

私たち音楽部は、聴いてくださる方に幸せを運ぶような演奏を、そして「笑顔の素敵な人」を目指して日々活動しています。コンクール参加のみならず、定期演奏会の開催や文化祭への参加、地域の施設や小・中学校へ出前演奏に伺うなど、地域の活動を大切にしています。部員数は学校で一番多いのですが、部員同士は学年を超えてみな仲良しです。そして部活動に勉強にと、何事にも全力投球で頑張っています。



### 5 合唱団ななお (島根・混声・23名)

生出演

指揮＝山田忠幸 ピアノ＝斎藤恵子

●マイ バラード

作詞・作曲・編曲＝松井孝夫

●ほらね、

作詞＝いとうけいし 作曲＝まつしたこう

みなさん、こんにちは！今年もこのステージに立てる事に団員一同感謝申し上げます。たとえリモートでも、開催することに意味があるのだと感じています。カンタートが無かったら、私達は練習することも出来なかったと思います。今年度唯一のステージ、明るく楽しく、いい歌が歌えますように、そして再び集まって歌える日が必ず来ることを信じて、私達の歌声をお届け致します。



### 6 飛夢合唱団

動画

(中国寧波市・男声・飛夢合唱団46名、飛夢少年合唱団34名)

(特別出演)

指揮＝張桀 ピアノ＝王霞

●竜の継承者

作詞・作曲＝候徳健 編曲＝任策

●昴

作詞・作曲＝谷村新司 編曲＝池辺晋一郎

合唱団の紹介は、P6に掲載しております。



## 出演団体

### 7 島根県立大社高等学校合唱部（島根・混声・17名）

生  
出  
演

指揮＝須田司

●立石寺にて

作詩＝松尾芭蕉 作曲＝丸尾喜久子

●T-OUTUA

作詩＝Ironim Ikuzanim 作曲＝山下祐加

こんにちは大社高校合唱部です。昨年はず定していた福島県での声楽アンコン、目標にするはずであった東京での全国大会が中止となり、とても残念でした。グラントワ・カンタートへは第1回から参加しています。今年は2曲とも邦人作品を演奏することにしました。新メンバーとなった私たちらしい歌声をお届けできますよう精一杯歌います。

【3月13日(土) 18:00～ビッグハート出雲で第10回定期演奏会開催予定】

### 8 ともシン合唱団（大分・混声・20名）

動  
画

指揮＝寺嶋陸也 ピアノ＝古賀美代子・後藤秀樹

●ともだちシンフォニー

作詩＝佐藤義美 作曲＝寺嶋陸也

2021年11月に開催延期となった「コロ・フェスタ in たけた」。本来ならば2020年に公募合唱団「グランツ合唱塾」で演奏する予定だった新作合唱曲「ともだちシンフォニー」を、2020年のうちに初演をすべく地元竹田～大分県内のメンバーを中心に結成された特設合唱団、それが「ともシン合唱団」です。2021年のコロ・フェスタでは多くの方々に「ともだちシンフォニー」を歌っていただきたい、竹田にお越しいただきたいという切なる願いを込めた渾身の初演の様子を、どうぞご覧ください。



### 9 女声合唱団 青い鳥（東京・女声・22名）

動  
画

●Aoi Tori

作詞・作曲＝国枝春恵

●みえないはばたき

作詩＝木島始 作曲＝信長貴富

『青い鳥』は「その年代でしか出せない声、できない音楽を実現したかった。…ひとつの学校にこだわることなく広く門戸を開放し、…合唱歌手として一生歌い続ける基礎作りの場所でもありたい」という、音楽監督である栗山先生の思いから、1990年に創団されました。現在は20代から30代の大学生と社会人を中心に構成されており、定期演奏会を行う中で、邦人作曲家への委嘱活動も積極的に行っています。今回は、青い鳥のアンコールピースから2曲お届けいたします。どうぞお聴きください♪



## 出演団体

### 10 島根県立浜田高等学校合唱部（島根・混声・22名）

動画

指揮＝勝部俊一郎 ピアノ＝勝部奈緒

- 無伴奏混声合唱小品集「雲は雲のままに流れ」から 歩くうた  
作詩＝谷川俊太郎 作曲＝信長貴富
- ほらね、  
作詞＝いとうけいし 作曲＝まつしたこう

島根県立浜田高等学校合唱部は、男子1名、女子12名の計13名で毎日楽しく活動をしています。今年はコンクールやコンサートなど人前で演奏をする機会がほとんどない中、動画を使ったりリモート合唱やライブ配信に挑戦し、その様子はNHK「おはよう日本」の中で全国放送されました。今度はコンクールで全国大会に出られるよう、部員一同これからも頑張ります。

### 11 はるか（東京・女声・21名）

動画

指揮＝藤井宏樹 ピアノ＝寺嶋陸也

- 女声合唱のためのシアターピース「やっこらさのさ、トンカ・ジョン」  
～北原白秋と三人の妻～より 月夜の家 二重虹  
作詩＝北原白秋 作曲＝寺嶋陸也

1995年音楽監督兼指揮者である藤井宏樹のもとに結成。グラントワには2006年のコロフェスタ以来2回目の登場になります。職業・年齢ともに多様な女声メンバーが毎週水曜日の夜、主に東京新宿区にて楽しく真剣に練習を行っています。昨年10月に予定されていた第10回演奏会は、残念ながら無期延期になってしまいました。今回はセミナーのテーマでもあるシアターピース。はるか第6回演奏会の中から2曲お届けします。

### 12 混声合唱団「樹」／時計台交流合唱団 （北海道・混声・21名／61名）

動画

指揮＝横山直樹／指揮＝斎藤佐保子

- Ave Christe Immolate 邦訳：めでたしキリストよ  
作曲＝Josquin des Prez
- To Live 邦訳：生きる  
作詩＝谷川俊太郎 作曲＝松下耕

松下耕先生が「コロナを乗り越え、がんばろう…」と作曲された「To Live」を対面の合同合唱で北海道初演できる機会をいただきました。国の重要文化財である札幌の時計台で、午後7時の鐘により開演した交流会での演奏です。マスク越しではありましたが、合唱団ア・ラ・カルト、Etoruta（エトルタ）、混声合唱団「樹」、立命館慶祥中学校・高等学校の60名の笑顔溢れる歌声で、合唱を続けられる喜びを全身で感じることができました。





## 出演団体

### 13 山口市立平川小学校合唱団（山口・児童・25名）

動画

指揮＝末廣めぐみ ピアノ＝刀根由貴子

- 二部合唱のための6つのソング「うたうたう」から **空の端っこ**  
作詞＝宮本益光 作曲＝信長貴富
- クラスメイト**  
作詞＝金子祐大 作曲＝寺嶋陸也

おとなりの山口県からやってきました。明るく、楽しく、元気に、仲良く、をモットーに、3年生から6年生までの52人で活動しています。しまねカンタートではたくさんの感動をもらい、その気持ちを忘れないで、毎日の練習につなげてきました。今日のステージでも、みんなで大切にしている「空の端っこ」「クラスメイト」を心を合わせて歌えたら嬉しいです。

### 14 ヴォーカルアンサンブル レザミデュソン（島根・女声・13名）

生出演

指揮＝永田瑛子 ピアノ＝沖田光子

- 女声合唱組曲「蝶」より **灰色の雨**  
作詩＝伊藤海彦 作曲＝中田喜直

『好きなことを楽しもう!』と、繊細で豊かであたたかいハーモニーをめざして歌い始めました。

『レザミデュソン』とは、歌でつながる女友達という意味です。歌がつなぐ友達も出会いの場も増え、歌えることのありがたさを感じながら練習に励んでいます。

『好きなことは いくつになっても楽しまなくちゃ!』

### 15 沖縄・名護ジュニアコーラス（沖縄・児童・36名）

動画

指揮＝野原樹子

- 無伴奏(同声)合唱のための「7つの子どもの歌」から **ていんさぐぬ花**  
作詞・作曲＝沖縄のわらべうた 編曲＝信長貴富
- 少年少女|女声のための合唱組曲「沖縄子ども遊び歌」から **ぬすどうどーい**  
作詞＝沖縄のわらべうた 作曲＝中村透

沖縄・名護を拠点として幼稚園児から高校生まで歌が大好きなメンバーが集まり、合唱でつながる仲間や歌から広がる世界を大切に楽しく活動しています。ジュニアコーラスはこれまでに「2014こどもコーラスフェスティバル」、「アジアパシフィック青少年コーラス交流 in 沖縄」(2016年)、「2017軽井沢国際合唱フェスティバル」などの多くのイベントやコンクールに出演。発表の場の多くを失った今年、新しい形でつながれることに心から感謝します。



## 出演団体

### 16 女声合唱団 彩 (東京・女声・28名)

動画

ピアノ=寺嶋陸也

- 茨木のり子の詩による女声合唱曲集「道しるべ」より 十二月のうた  
作詩=茨木のり子 作曲=寺嶋陸也
- 女声合唱とピアノのために「風と光の歌」より 窓  
作詩=新美南吉 作曲=寺嶋陸也

音楽監督栗山文昭のもと、1995年に結成。邦人作曲家へ委嘱し初演する自主演奏会も19回を重ね、そのほか、joint concert、栗友会合唱団の一員としてプロオーケストラとの共演など、多彩な活動を続けている。2015年には20周年記念として、2008年に委嘱したシアターピースの再演にも挑戦し好評を博した。団員は東京とその近郊から毎週金曜日に集まり、贅沢な講師陣による熱い練習を重ねている。

### 17 いわみ合唱塾ティーンズ・プロジェクト NEXT CHOIR (島根・混声・73名)

動画

指揮=横山琢哉 ピアノ=櫻井初花・石田美智恵  
パーカッション=高原悠汰、田中哲弥

- 信じる  
作詩=谷川俊太郎 作曲=松下耕
- 馬と鹿  
作詞・作曲=米津玄師



年に一度、「歌が足りない石見のティーンズ」が集まって歌い騒ぐネクスト・クワイア。合唱の経験も違えば、住んでいる地域や学校、年齢も様々で、色々な思いを持ったティーンズが集まり、共に歌うことで繋がり、最高に楽しくてハッピーな合唱を目指して活動をしてきました。今年はみんなで集まって歌うことは出来ませんでした。仲間たちとまた一緒に歌えることを信じています。信じることは生きるみなもと。歌うことも生きるみなもとです！

### 18 樹の会ユースクワイア<sup>かみ</sup>〜奏〜(東京、山梨・混声・46名)

動画

指揮=藤井宏樹 ピアノ=浅井道子・五味貴秋

- 「三つのバスク民謡」から Lolo  
作詞・作曲=ナバラ民謡 編曲=寺嶋陸也
- 混声合唱と2台のピアノのための交響詩「海」から III  
作詩=宗左近 作曲=三善晃

2008年に結成した、10代後半から30代前半までの大学生と社会人で構成されている混声合唱団です。東京、山梨を中心に各地から集まり、音楽監督・常任指揮の藤井宏樹先生のもと活動を行っています。

今回は2018年にトロサ国際合唱コンクールに参加した際の演奏曲目から2曲、抜粋でお届けします。現地の写真や練習風景なども織り交ぜて作成しました。ぜひお楽しみください。



## 出演団体

### 19 栃木県立宇都宮中央女子高等学校合唱部 (栃木・女声・29名)

動画

指揮=吉岡訓子 ピアノ=久保亜未 振付=YASUKO

● 道化師のソネット

作詞・作曲=さだまさし 編曲=松下耕

● いつも何度でも

作詞=寛和歌子 作曲=木村弓 編曲=竹内一樹

「人の心に響く歌」をめざし日々活動に励んでいます。ボランティア活動にも力を入れており、夏合宿兼サマーコンサートでは、県外で様々な方々との交流を通じ、たくさんの方の事を学ばせていただいております。全日本合唱コンクール全国大会では数々の金賞・特別賞を受賞。近年は委嘱活動にも取り組んでいます。「君死にたまふことなかれ」曲:信長貴富「鎮魂歌-明日-風のなかの挨拶」曲:西村朗 等)

### 20 ソウル・モテト・ユース・クワイア (韓国 ソウル・混声・31名)

動画

指揮=Hyungsu Kim ピアノ=Hyerin Byun、Hyojin Kim

● You do not walk alone

作詞=Traditional Irish Blessing 作曲=Elaine Hagenberg

合唱団の紹介は、P6に掲載しております。

### 21 鳥根県立松江北高等学校合唱部(鳥根・混声・19名)

生出演

指揮=井上大祐

● 無伴奏混声合唱曲集 Ten songs—世界のエレメント—から

10. 生命の音いのち～歌声

作詞=みなづきみのり 作曲=山下祐加

● 混声合唱のための コスミック・エレジー から Ⅲ. わが抒情詩

作詩=草野心平 作曲=千原英喜

みなさんこんにちは!合唱部です。私たちは顧問の井上先生によるご指導のもと、水曜・日曜日以外の週5日、視聴覚室で楽しく騒がしく活動しています。今年度は全国大会の舞台に立つチャンスだけでなく部員と過ごす大切な日々までも奪われ、とても苦しい1年でした。しかし、持ち前の明るさと個性で今は笑顔あふれる毎日を過ごしています。休業期間の時期と比べていろんな方に私たちの歌をお届けできる機会が増えたので、みなさんの心にささるような歌が届けられるよう、日々努力しています。本日はア・カペラ2曲を演奏します。どうぞお聴きください。



## 出演団体

### 22 グラントワ合唱団 (島根・混声・47名)

生  
出  
演

指揮=山崎勝 ピアノ=渡邊直子

- 混声合唱とピアノのための組曲「ある真夜中に」より 寂庵の祈り  
作詩=瀬戸内寂聴 作曲=千原英喜
- ありがとうの花束  
作詩=岡山真子 作曲=山下祐加

グラントワ合唱団は、2009年に結成された混声合唱団です。驚くほど幅広い年齢構成、圧倒的な女性パワー、そうした多くの課題も、山崎勝先生の楽しく素敵なお指導の下、魅惑的なハーモニーへと変貌していきます。清流日本一の高津川に生まれ、日本海の荒海を臨む益田の地からの歌声をお楽しみ下さい。



### 23 Mint Flavours (ミント・フレイバース) (神奈川・女声・22名)

動  
画

指揮=西由起子 ピアノ=鈴木彩音

- いのちの歌  
作詞=Miyabi (竹内まりや) 作曲=村松崇継 編曲=西村賢

西由起子音楽監督に個人レッスンや授業で師事したメンバーがそのもとに集い、「ミントのように世の中に一服の清涼剤を」をモットーに女声アンサンブルグループとして2018年に結成、日本語の作品から宗教曲に至るまでをレパートリーとして首都圏各地に招聘され柔らかく透明なハーモニーをお届けしています。また2020年5月より日光街道ニコニコ本陣のYouTubeチャンネルに定期出演中です。



### 24 鶴岡土曜会混声合唱団 (山形・混声・55名)

動  
画

指揮=柿崎泰裕 ピアノ=瀧上千里

- Sicut cervus 邦訳: 鹿の如く  
作曲=Palestrina
- 昭和歌謡に見る四つの群像による組曲「若者たち」から 若者たち  
作詞=藤田敏雄 作曲=佐藤勝 編曲=信長貴富

山形県鶴岡市で活動する合唱団です。昭和26年に創設、今年で69年目になります。団員55名が週2回練習しています。地域にコロナ感染者が出て演奏会の開催をためらいましたが、練習と同様の感染予防対策を取り、「荘銀タクト鶴岡」で定期演奏会が実施できました。その日のプログラムから2曲お送りします。「若者たち」は編曲委嘱作品です。



## 出演団体

### 25 松江プラバ少年少女合唱隊&Pure Blueberry (島根・児童・62名)

動画

指揮=渡邊志津子 ピアノ=代香織

●虹のむこうに

作詞・作曲=坂田修

●星影のエール

作詞・作曲=GReeeeen 編曲=島田昌典 (合唱編曲: 田中達也)

松江プラバ少年少女合唱隊は、1986年プラバホール竣工とともに結成。幼児～高校生まで幅広い年齢から構成されており、思いやりの気持ちを育てながら、歌を通して情緒豊かな心を育むことを目指しています。2020年はしまねカンタートへの参加から数週間で世の中が一転、練習も出来ない状況に。そんな中オンラインからはじめた練習を少しずつ再開する中で、みんなで声を合わせる合唱の素晴らしさにあらためて気づかされました。初のオリジナルCDの制作、夏の青空のもとで歌い撮影した映像とリアルとの融合に挑戦した舞台上演など、コロナに負けず前進してきました。今日は映像を通じてではありますが、皆様と再会でき、また初めて演奏を聴いてくださる皆様との新たなつながりができることをとても楽しみにしています。



### 26 Youth Choir Aldebaran (東京・混声・22名)

動画

指揮=佐藤洋人 ピアノ=上杉奈央子

●さくら - 混声合唱のための -

作詞=森山直太郎/御徒町凧 作曲=森山直太郎 編曲=アベタカヒロ

「未来をつくる合唱団になりたい」という思いから2016年に結成。高校生から35歳までのメンバーで構成され、音楽監督兼指揮者に栗山文昭氏、指揮者に佐藤洋人氏を迎える。様々な作品を通して基礎を学び、若さあふれる合唱団を目指し活動している。2020年はオンライン練習を軸にレコーディング3件を実施し、森山直太郎さんと共演した大塚製薬「カロリーメイト」CMが現在放映中。グラントワ・カンタートには初回から参加。



## 出演団体

### 27 島根県立益田高等学校合唱部（島根・女声・14名）

生  
出  
演

指揮＝山田忠幸 ピアノ＝嘉戸絵理香

●えっさっさ

作詩＝和歌山県のわらべうた 作曲＝松下耕

●女声合唱曲集「うたをうたうとき」から 春

作詩＝新川和江 作曲＝信長貴富

昨年は、いろいろなことが「当たり前」ではありませんでした。演奏会、コンクール、焼き肉パーティー、NEXT CHOIRの合宿など、楽しみにしていたことが次々となくなりました。悲しかったですが、中庭で歌ったり、オンラインを利用したりと、新しいことにも挑戦できました。でも、やはりホールが一番です。カンタートを開催していただいたことに感謝し、楽しんで歌いたいと思います。

### 28 東京混声合唱団（東京・混声・29名）

動  
画

指揮＝寺嶋陸也

●「原爆小景」より 水ヲ下サイ

作詩＝原民喜 作曲＝林光

合唱団の紹介は、P5に掲載しております。

### 29 栗友会合唱団（東京・混声・202名）

動  
画

指揮＝横山琢哉 ピアノ＝須永真美

●君の川柳

作詞＝詠み人シラーズ 作曲＝信長貴富

●オラトリオ「メサイヤ」より ハレルヤ

作詩＝黙示録 19:6, 11:15, 19:16 作曲＝G.F.ヘンデル

こんにちは。歌が好き、飲むのが好き、集まるのが好き、オンラインで練習、もちろん飲み会も、なんでも楽しんで創造するのが大好きな仲間たち栗友会合唱団です。音楽監督・栗山文昭の下、6つの女声合唱団、4つの混声合唱団、2つの男声合唱団が独立してまた栗友会合唱団として様々な合唱活動に取り組んでいます。今回は信長貴富さんの新曲「君の川柳」、ヘンデルのメサイヤから「ハレルヤ」を動画演奏でご披露します。歌う仲間の楽しさをより多くの皆さんと共有できますように。



*Special  
Thanks*

益田市観光交流課

株式会社パナムジカ

高木雅也

康優理香

小川恵佑

【主催】 島根県、公益財団法人しまね文化振興財団（いわみ芸術劇場）

【共催】 島根県合唱連盟、芸術文化とふれあう協議会、益田市、益田市教育委員会

【協力】 ユージンプランニング、コーラス・カンパニー

【後援】 全日本合唱連盟、JCDA日本合唱指揮者協会、全日本合唱連盟中国支部  
21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」

【助成】 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）  
独立行政法人日本芸術文化振興会